

第1号様式（第7条関係）

## 環境マネジメントシステム導入報告書

|  |  |   |
|--|--|---|
| ( 宛 先 ) 京 都 市 長                                      |  | 平成 29年 7月14日  |
| 報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）<br>京都市中京区烏丸通夷川上る少将井町239番地 |  | 報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）<br>株式会社 京都新聞社 代表取締役社 永島 宣彦 |
| 京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。                      |  |   |
| 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称                        | 京都新聞社 独自環境マネジメントシステム   |   |
| 適 用 範 囲  | 本社ビル   |   |
| 導 入 年 月 日  | 年 月 日  |   |
| 認 証 番 号  |  |   |
| 基 本 方 針  | 当社は「省エネ」「法令遵守」「廃棄物削減」の3つの重点項目を柱にして、独自環境マネジメントシステムを確立し、実行し、継続的に改善を行なうことにより地球環境の保全に積極的に取組みます。                          |   |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）               | 電気、ガス、ガソリン等のエネルギー使用量の削減。<br>産業廃棄物、一般廃棄物等の削減。<br>環境関連法規制の遵守。  |   |
| 目標を達成するための取組の内容                                      | （一部実施中）<br>・クールビズ、ウォームビズの実施<br>・不要照明の消灯を徹底する<br>・ブラインドを効果的に使用し、外部負荷を低減する<br>・コピー用紙の節約<br>・ゴミの減量化に努める<br>・公共交通機関を利用する |   |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                                    |  |   |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価                          |  |   |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                                      |  |   |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                              |  |   |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。